

朝ごはんでも
おなじみ!



青木のりおの

青のりレポート!

AONORI REPORT
<http://aokinorio.com>

市議会報告

2月13日から3月18日まで令和6年度川崎市議会第1回定例会が開催されました。自民党代表質問では、令和6年度予算案について、市制100周年事業について、令和6年度能登半島地震の支援状況について等、多岐に渡り質問致しました。各常任委員会での議論を経て、定例会最終日まで上程された議案すべてが可決成立いたしました。代表質問について、一部抜粋してお届けいたします。



代表質問 市制100周年記念事業について

質問 いよいよ開催の年を迎え、100年の節目という認識は浸透したものの、次の段階としてオール川崎として事業への参画や協力へ意欲を駆り立てる取組みが求められる。具体的な方策についての見解は？

総務企画局 主要駅等へのシティドレッシングや公式ウェブサイト、ニュースレターによる情報発信など多様な広報媒体を活用しながら、積極的な広報を引き続き実施していく。また市民や実行委員会に参画していない企業・団体などの皆様の参加の仕組みである「パートナー主催事業制度」について、市民団体などの集まりの場で説明を実施するなど、周知や対話を重ね、参加を促し、多くの方に川崎の魅力を知ってもらう機会としていく。

川崎市制
100周年記念事業
ウェブサイト



これからはじまる
Colors, Future! Actions
さあ、いっしょに。

100th

2024年、川崎市は市制100周年

100周年メインビジュアル

主要駅のシティドレッシング

広告媒体への掲出



川崎駅・東西自由通路

登戸駅ペDESTリアンデッキ

川崎アゼリアS4階段ボード

ブルーインパルス
「かわさき100フェス」
上空飛行
決定!!

100年分の初体験を。

ブルーインパルスが 「かわさき飛躍祭」の 空を展示飛行!

飛行日 6月29日(土)
時間帯 「かわさき100フェス」開催時間中
場所 等々力緑地上空

※飛行時間帯や飛行場所の詳細は、決定次第、実行委員会公式ウェブサイト等でお知らせします

実行委員会公式ウェブサイト

「かわさき100フェス」のチケットはこちらから

令和6年第2回定例会

5月31日から6月25日まで開催されます。
議会中継はこちらから▶



＼青木のりお事務所 LINE アカウント始めました！

LINE **お友だち登録をお願い致します▶**
ご登録の際にはお手数ですが、お名前をフルネームでご連絡下さい



代表質問 令和6年度予算案について

一般会計 予算の規模

8,712 億円

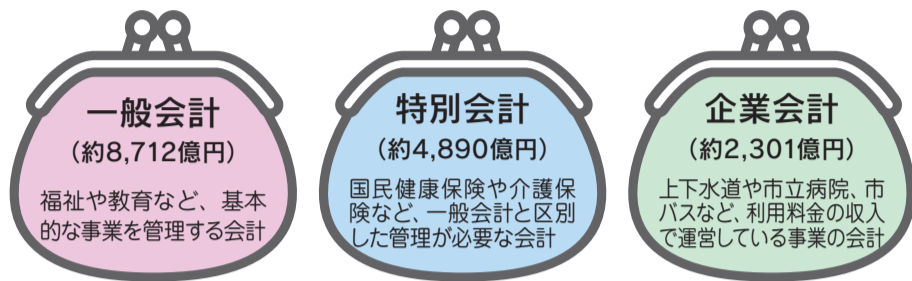
前年度比較で2年ぶりの増+114億円

必要な施策の推進のため、減債基金（市債償還のための基金）から157億円を借り入れています（減債基金からの借入額は、平成24年度から累計で804億円）

歳入の内訳

市税	3,854 億円
国庫支出金	1,565 億円
県支出金	423 億円
市債	642 億円
その他	2,228 億円

予算は大きく3種類に分けてお金を管理しています



質問 これまでの検証と令和6年度予算における評価は？

市長 「再幸のまちかわさき」の実現のために「必要な施策・事業の着実な推進」と財政の健全化による「持続可能な行財政基盤の構築」の両立を図っている。減債基金の借り入れについても、効率的・効果的な事業執行などにより、収支フレームに対して縮減を図ってきた。令和6年度予算については、歳出の増加が歳入の増加を上回ったが、「総合計画第3期実施計画」を着実に推進すると共に、「あたらしい川崎」を生み出すための施策を推進できる予算になったと考える。

「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」の実現に向けた

かわさき10年戦略

※「最幸」は、「川崎を幸せのあふれる「最幸」なまちにしたい」という思いを込めて使用しています。

- 戦略1 「みんなで守る強くしなやかなまち」をめざす
- 戦略2 「どこよりも子育てしやすいまち」をめざす
- 戦略3 「みんなが生き生きと暮らせるまち」をめざす
- 戦略4 「もっと便利で快適な住みやすいまち」をめざす
- 戦略5 「世界に輝き、技術と英知で未来をひらくまち」をめざす
- 戦略6 「みんなの心がつながるまち」をめざす
- 戦略7 「チャレンジを続け、いつまでも活力あふれるまち」をめざす

「総合計画第3期実施計画」に掲げる施策

質問 僅か2年で37億円のずれが生じた収支フレームについて、令和8年に収支不足の解消を見込んでいるが、どのように実現していくのか？

財政局 税収増に繋がる賃金の上昇が物価の上昇に追いついていない事などから収支不足が拡大している状況。今後の実質賃金を始めとした、社会経済状況の動向を注視していく必要がある。今後も物価の高騰、ふるさと納税による減収額の拡大など、厳しい財政環境が見込まれるため、税源涵養、行財政改革に積極的に取り組むなど、令和8年の収支均衡に向けて効率的な財政運営に努めていく。

質問 多くの自治体がこども・子育て支援策を盛り込んでいる。こども施策について、国の動向と本市施策推進への影響は？

こども未来局 国の動向は、令和6年度の地方財政対策として（仮称）こども・子育て支援事業債の創設などが示されている。「若い世代の所得を増やす」「社会全体の構造・意識を変える」「全てのこども・子育て世帯を切れ目なく支援する」の3つを基本利点としている。

こども・子育て支援事業債（仮称）の創設

○ 地方団体が、「こども未来戦略」に基づく取組に合わせて、こども・子育て支援機能強化に係る施設整備や子育て関連施設等の環境改善（ハード）を速やかに実施できるよう、新たに「こども・子育て支援事業債（仮称）」を計上し、「こども・子育て支援事業債（仮称）」を創設

- 対象事業**

地方単独事業（こども基本法に基づく都道府県・市町村こども計画に位置付け）として実施する以下の事業

 - 国庫補助事業に併せて実施する単独事業を含む
 - 社会福祉法人等に対する助成を含む

(1) こども・子育て支援機能強化に係る施設整備
【対象施設】 公共施設、公用施設
(例) 子育て相談室、あそびの広場、科学・自然・音楽・調理などの体験コーナー、子育て親子の交流の場

(2) 子育て関連施設等の環境改善
【対象施設】 児童館、保育所などの児童福祉施設、障害児施設、幼稚園等
(例) 空調、遊具、防災対策設備の設置、バリアフリー改修、園庭の整備（芝生化）、トイレの洋式化
- 地方財政措置** 充当率：90% 交付税措置率：50%（機能強化を伴う改修）又は30%（新築・増築）
- 事業期間** 令和10年度までの5年間（「こども・子育て支援加速化プラン」の実施期間）
- 事業費** 500億円

こども子育て支援事業債（総務省HPより）

本市としても国の財源に係わる拡充内容を注視し、最大限活用を図りながら、施策を推進していきたい。

質問 ふるさと納税について、市民への周知、国への働きかけは？また流出を防ぐだけでなく、寄付や他自治体からのふるさと納税拡大も必要だが、取組みは？

財政局 周知への取組みは、昨年11月に税務広報ポスターに印字した二次元コードの活用や、「令和6年度川崎予算案について」において状況をお伝えするなど、改善を図りながら取り組んでいる。国への要請活動は指定都市市長会、九都県市首脳会議など、減収の影響が大きい都市と連携した要請活動を行っているが抜本的な制度改善は進んでいないのが現状。要請活動は引き続き実施するが、稼げる返礼品の開発に向けて全力で取り組む用紙長から指示を受けている。寄付受入額の拡大に向けて、返礼品の充実やポータルサイトの拡充などの取組みを進めていく。

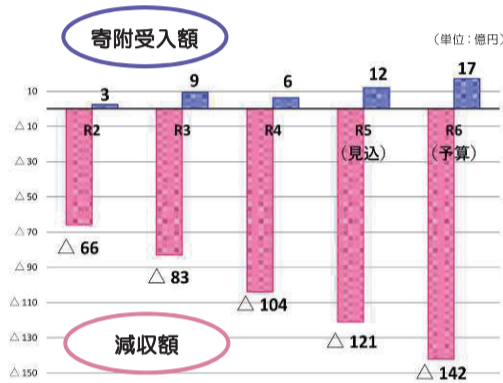


市税についての周知（税務広報ポスターより抜粋）

ふるさと納税の現状

1 ふるさと納税による影響について

令和6年度は、17億円の寄附受入額を見込む一方、142億円の市税の減収を見込んでいます。



2 国への要請活動について

制度本来の趣旨から乖離している現状に対し、本市は国へ特例控除額に定額の上限を設ける等の見直しを要請しています。

ふるさと納税の現状（「令和6年川崎市予算案について」より）

代表質問 令和6年度能登半島地震の支援状況について

質問 これまでの支援状況、他都市との連携状況は？

危機管理監 緊急消防援助隊やDMAT等の派遣の他、応急給水支援、避難所運営支援など延べ2600人の職員を派遣した。派遣に当たり、近隣の指定都市等と現地の状況について情報共有を図っている。

質問 派遣職員の安全と健康をどのように確保しているのか？

危機管理監 ヘルメットや安全靴を用意した他、派遣職員との定時にオンライン会議を開催し、活動状況を確認。比較的早めに復旧し始めた志賀町にホテルを確保し、支援内容や派遣先の状況に応じて安全確保に必要な対応を行っている。



富山県氷見市での応急給水活動の様子



緊急消防援助隊による活動

質問 被災者の受入れ状況は？

危機管理監 2世帯3名の方に市営住宅を提供すると共に、令和6年能登半島地震被災者支援等寄付金を活用し、エアコン、冷蔵庫等の生活備品を用意するなどの支援を行っている。

質問 市内中小企業向け特別相談窓口と木造住宅の耐震無料相談会の受付状況は？

危機管理監 「市内中小企業向け特別相談窓口」は中小企業等からの資金繰りや経営に関する相談を受け付けるため、本市、市産業振興財団及び市信用保証協会が連携して1月4日に開設した。2月19日現在事業所の被災に関する度相談1件あり、国による支援策の案内を行った。今後も必要な支援を実施していく。

まちづくり局 能登半島地震の発生後に、地震に対する不安を感じ

能登半島地震に伴う市内中小企業等向けの「特別相談窓口」について



る市民からの問い合わせが多く寄せられていることから、住まいの「耐震診断」や「耐震改修」に関して相談できる会を開催。第1回相談会には95組に説明、うち6組に建築士による相談を実施。3月18日にも実施する予定(2月末時点。すでに終了しました)今後も耐震化の推進に努めていく。

2/17 (土) 開催!

～大震災から命を守るため～

in 備えるフェスタ2024
@ラゾーナ川崎プラザ

「耐震診断」や「耐震改修」について市に登録された一級建築士があなたの悩みにお答えします!

対象: 昭和56年6月以前に建てられた木造住宅の所有者等

ラゾーナ川崎プラザラフォーア広域MAP

開催場所
Grandステージ横のまちづくりスペースにて相談会を開催します!

できればお持ちいただきたいもの
・ 建物の建てた年がわかるもの(建築確認通知書・登記簿等)
・ 建物の所有者がわかるもの(印鑑・印鑑証明書・登記簿等)
※取扱いがわかる図面等あれば、お持ちください。

当日は混雑する可能性がありますので、事前に予約していただく方を優先して対応いたします。来られるお時間が決まっている方は、下記の連絡先までお問い合わせください。

主催: 川崎市まちづくり局防災まちづくり推進課
TEL 044 200 3017
協力: 一般社団法人 川崎市建築設計事務所協会

3/18 (月) 11時～16時 (予約優先)

～大震災から命を守るため～

@高津区役所
1階 ロビー (市民ホール)

「耐震診断」や「耐震改修」について、市に登録された一級建築士があなたの悩みにお答えします!

対象: 昭和56年6月以前に建てられた木造住宅の所有者等

できればお持ちいただきたいもの
・ 建物の建てた年がわかるもの(建築確認通知書・登記簿等)
・ 建物の所有者がわかるもの(印鑑・印鑑証明書・登記簿等)
※取扱いがわかる図面等あれば、お持ちください。

お申込みについて
当日は混雑する可能性がありますので、事前に予約していただく方を優先して対応いたします。来られるお時間が決まっている方は、下記の連絡先までお問い合わせください。お申し込みは、お持ちください。

主催: 川崎市まちづくり局防災まちづくり推進課
TEL 044 200 3017
協力: 一般社団法人 川崎市建築設計事務所

相談会のパンフレット(市HPより)

パンフレットのイベントは終了しておりますが、「木造住宅耐震診断派遣制度」もございますので、詳しくは市HPよりご確認ください



代表質問 HPVワクチンについて

質問 キャッチアップ接種の期限が令和7年3月末と迫っていたが、接種状況、周知の取組、寄せられた相談について伺う。

健康福祉局 接種状況は、令和4年度の制度開始から令和5年12月接種分までの合計で17,379件。3回接種に6か月程度の期間が必要となるため、キャッチアップ期限中により多くの方が摂取できるよう、個別通知の発送を令和6年は前倒しして4月中に送付する予定。市のホームページ、SNSも活用し周知を行っていく。相談件数は副反応など5件受け付けている。

HPVワクチンパンフレット

HPVワクチンパンフレットの
内容はこちらから



代表質問 医療費適正化について

質問 医療費適正化に取り組むにあたり、医療資源が有限である事を市民と共に啓発する活動が必要だと考えるが、具体的施策は?

市長 増大する医療ニーズに対応するためには「治す医療」から「治し、支える医療」への転換、さらには健康寿命の延伸に向けた健康づくりや介護予防の取組が重要となる。現在策定中の次期「かわさき健康づくり・食育プラン」及び「かわさきいきいき長寿プラン」では、健診や保健指導の実施、活動・参加につながる社会資源の開発に取り組むこととしている。こうした施策の推進には、何よ

5つの取組の概要

- 取組 I** いきがい・介護予防施策等の推進
 - i) 主体的な健康づくり・介護予防に向けた取組
 - ii) 身近で多様な通いの場の充実
 - iii) いきがいづくり・社会参加の促進
 - iv) 早期発見及び予防的介入の強化
 - v) 外出支援施策の推進
- 取組 II** 地域のネットワークづくりの強化
 - i) 地域のネットワークづくりの推進
 - ii) ひとり暮らし高齢者等の支援の推進
 - iii) 相談支援ネットワークの充実
- 取組 III** 利用者本位のサービスの提供
 - i) 介護保険サービス等の充実提供
 - ii) 地域密着型サービスの取組強化
 - iii) かわさき健康幸福プロジェクトの推進
 - iv) 介護人材の確保と定着の支援
 - v) ウェルフェアイノベーションとの連携
 - vi) 川崎市複合福祉センター へくへく
- 取組 IV** 医療介護連携・認知症高齢者施策等の推進
 - i) 在宅医療・介護連携の推進
 - ii) 認知症施策の推進
 - iii) 権利擁護体制の推進
- 取組 V** 高齢者の多様な居住環境の実現
 - i) 高齢者の生活の基盤となる住まいの安定確保
 - ii) 在宅生活が困難な方のための介護サービス基盤の整備
 - iii) 居住の安定確保に向けた住宅セーフティネットの構築

かわさきいきいき長寿プラン取組み概要

りも市民一人ひとりが「自分事」として捉え、行動することが重要であるため、一の市民啓発や多様な主体との連携に取り組んでいきたい。

2023年度設置 **川崎発！医療のエコ活動を広めよう**
分科会長：一般社団法人Miraialかわさき

目的・趣旨 海外で使える薬が日本では使えない「ドラッグ・ロス(ラグ)」問題。限りの医療資源(薬屋やお金、医療に関わる人など)をみんなで大切に使う事で、いつまでも新しい薬や治療法が必要な人に届けられる社会を目指した「医療のエコ活動」。これらを広く自分ごととして知ってもらい、薬に頼らない元気な身体を造り、持続可能な社会にしていこうを目的としています。

活動内容と期待される成果・効果

活動①：子育て世代向け体験型イベントの開催
親子で楽しみながら日本の将来のより良い医療についてや、そのために自分たちが今できることを考える機会を提供する体験型イベント、コンサートを開催する。

活動②：学生向けSDGs授業の開催(幼小中高大)
SDGs教育のテーマとして、日本の将来のより良い医療についてや、そのために自分たちが今できることを考える機会を提供する授業を開催する。
※幼稚園では音楽絵本による教育

成果・効果
医療費適正化に向けて医療資源を大切に、市民の意識行動変容に繋げることが出来る。
医療資源の効率的活用、新しい治療法や必要な医療を持続的に届けることができる。

参加メンバー：5団体
Miraialかわさき(代表)、(株)カリオンカンパニー、一般社団法人サステナブルマップ、ストーリー(株)、アステラス製薬(株)

関連する主なゴール (SDGs icons)

分科会イメージ (photos of events)

医療費の有効活用を企図した「医療費エコ活動」はかわさきSDGs特別賞を受賞(市HPより)

代表質問 消防Live映像システムについて

質問 令和5年12月1日より開始したが、現在までの対応状況は?

消防局 現場の映像を送信してもらい、消防指令センターで確認できた件数は、運用開始から2月21日まで13件。高速道路上の交通事故状況、負傷者の怪我の程度、火災現場の特定や煙の状況確認など、有効に活用できている。

質問 対応できなかったケースがあるが、理由と今後の課題について伺う。

消防局 対応ができなかった理由は、本システムは119番を受信する消防指令システムとは別の専用端末であり、当該時間帯に救急要請等の通報が集中していたため、119番の受信を優先したことにより、本システムを操作する通信員の確保ができなかったことによる。課題は、運用には複数の通信員が必要となり、効率的な運用が重要であること。今後は活用状況やシステム更新の機会などを捉え、機器の配置や運用等について検討していく。



消防Live映像システムの利用方法を動画でご紹介しています



青のりレポート読んで下り
お成せくがいます。
御意見お待ちしております。
青木のり

川崎市議会議員 青木のりお事務所
〒213-0029 神奈川県川崎市高津区東野川2-29-21
TEL 044-788-8899 E-mail info@aokinorio.com

令和6年第1回川崎市議会定例会3月議会ご報告

2月13日から3月18日までの35日間の会期中、令和6年川崎市議会第1回定例会が開催されました。今議会では、予算議案などを含む議案92件、報告1件が上程されました。代表質問では、「令和6年度一般会計予算」、「令和6年度特別会計予算」、「令和6年度企業会計予算」など39項目、代表質疑では、追加された議案のうち、「就労選択支援事業」や「プレミアムデジタル商品券事業」についての内容、課題について質しました。各常任委員会での議論を経て、定例会最終日まで上程された議案すべてが可決成立しました。



上：青木功雄 議長
下：原典之 団長

今年7月には、いよいよ市制100周年を迎えます。定例会の冒頭、市長から、この市制100周年という歴史的な節目に、川崎の発展を支えてきた「多様性」の価値を改めて共有し、未来に向けた活力ある「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとして、市民、企業、団体等の皆様と手を携えながら、「多様で多彩なアクション」を生み出していけるよう取り組んでいくとの発言がありました。100年前は、関東大震災の発生直後で、まさにその復興の中で誕生した川崎市です。この機会に、改めて多くの方に、川崎を「知って・関わって・好きになっていただく」取組を行政とともに進め、100年後の未来に向けて、誰もが笑顔で暮らすことのできる安心・安全のまちとなるよう更なる発展を目指していき事こそが我々の使命と再認識し、次のあたらしい川崎の100年を皆様と一緒に作り上げてまいります。

プレミアムデジタル商品券が発行されます!

エネルギー価格等の物価高騰等の影響を受けている市民の暮らしと企業活動への影響を踏まえ、消費の下支えを通じた地域経済活性化及びデジタル化推進を目的として、民間事業者のキャッシュレス決済を活用し、市内在住者を対象としたプレミアム付きデジタル商品券を発行します。

発行総額	48億円(発売額40億円・プレミアム分8億円)
発行セット数	80万セット
発行形態	電子商品券
セット構成	1セット6,000円分の電子商品券を5,000円で販売(プレミアム率20%)
利用期間	令和6年7月上旬～令和6年12月末(予定)
利用対象者	市内在住者(申込時点)
利用可能店舗	市内で営業する小売業、宿泊業、飲食店、生活関連サービス等の業種
購入限度	対象者一人あたり最大10セット(予定)

消防Live映像通信システムが始まりました!

消防にLive映像を送信できる新しい通信システムが始まりました! 通報者が撮影する災害現場の映像を指令員がリアルタイムに確認したり、指令員から応急手当を実施いただくための映像を送信するなど、迅速な現場活動に役立てるものです。

119番通報の際、指令員が必要と判断したときに、消防Live映像通信システムを利用した映像伝送のご協力をお願いすることがあります。



※119番が多数入電しているときなど、対応できない場合があります。

新型コロナワクチンの特例臨時接種は令和6年3月31日で終了します!

現在、全額公費負担で実施している新型コロナワクチンの特例臨時接種は令和6年3月31日をもって終了し、令和6年度以降は新型コロナウイルス感染症を予防接種法のB類疾病に位置付けた上で、同法に基づく定期接種(高齢者インフルエンザ予防接種などと同様)として実施することが厚生労働省から示されています。これに伴い、接種にあたって本市で設置している問合せ窓口の変更と、予約サイトの運用・接種券の発行・接種証明書の一部交付が終了します。

【令和6年4月1日(月)以降のお問合せ先】

●川崎市予防接種コールセンター

電話：044-200-0144 ファックス：044-200-1065

対応時間：午前8時30分から午後5時15分まで(月曜日から金曜日※祝日、年末年始除く)

【受付内容】

- ・新型コロナワクチン接種に関する一般的なご相談(制度に関すること等)
- ・新型コロナワクチン接種後の副反応に関すること
- ・新型コロナワクチンの接種証明書に関すること

※川崎市予防接種コールセンターでは、新型コロナワクチンの接種予約は行いません。

4月以降の接種予約については、接種を実施する市内医療機関に直接お問合せください。



川崎市令和6年予算について

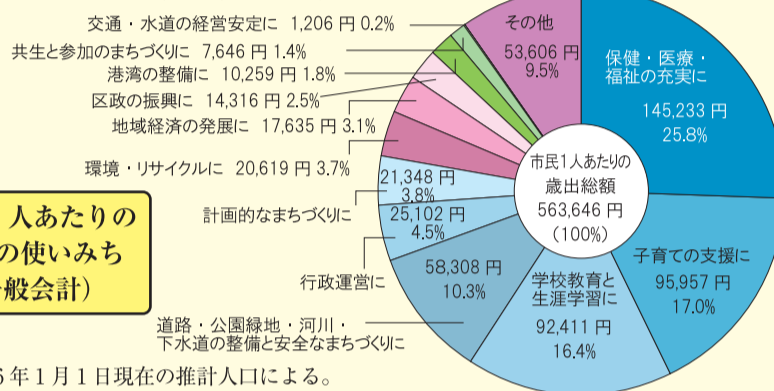
令和6年度の川崎市一般会計の総額は、8,712億円と前年度比で2年ぶりの増、市税収入は3年連続の増で過去最大となり、過去2番目の規模となりました。

「100年、その先予算」

社会経済環境の変化にも的確に対応して『成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまちかわさき』の実現をめざします

予算編成の基本的な考え方としては、厳しい財政環境の中にあっても、総合計画第3期実施計画に掲げる施策をより一層の効率的な手法を採りつつ効果的に推進する一方で、コロナ禍から市民生活・経済活動が正常化しつつあるなか、さらに加速させる取組を進めるとともに、市制100周年の節目として、未来に向けた活力ある「あたらしい川崎」を生み出すための施策を推進するとしています。

- 生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり
- 子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり
- 市民生活を豊かにする環境づくり
- 活力と魅力あふれる力強い都市づくり
- 誰もが生きがいを持てる市民自治の地域づくり



市民1人あたりの予算の使いみち (一般会計)

※令和6年1月1日現在の推計人口による。

能登半島地震で被災されたみなさまに支援を

元旦に起きました令和6年能登半島地震に対しまして、お亡くなりになられた方々に、ご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された方々にお見舞い申し上げます。未だ、家族の下に帰れない不明者や、避難所で大変なご苦勞の中で生活されていらっしゃる方々を慮ると、悲痛の念に堪えません。全国より自衛隊、消防隊、警察隊が応援に行く中、本市でも消防局、上下水道局、危機管理本部を始め、職員延べ2,913人(3月10日時点)を超える全庁挙げての支援に加え、多くの市内企業・団体のご協力にも、心から敬意を表しますと共に、1日でも早く復旧復興できます事を切に願います。

川崎市では、被災されたみなさまの支援のため寄付金を受け付けています。

川崎市では、被災されたみなさまの支援のため寄付金を受け付けています。



令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果が発表されました

スポーツ庁が小・中学校、特別支援学校小・中学部の児童生徒を対象に実施した、令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査について、本市の結果の概要が発表されました。

【調査結果から見える本市の現状と課題】

本市の児童生徒の体力・運動能力は、前回の結果と比較すると、小・中学校男女のすべてで、体力合計点が全国平均値に届かず、差が広がりました。また、運動やスポーツをすることが「好き・やや好き」と回答した割合が全国平均より低くなっています。市は、児童生徒の体力向上を図るため、運動の楽しさや喜びを味わうことのできる体育的活動等の工夫に加えて、生活の中に運動(習慣)を取り入れ定着させるための取組を更に進めていくことが必要であるとしています。

【今後の取組について】

児童生徒が、運動することの大切さや運動の楽しさを実感し、自分の生活スタイルの見直しなどの意識を高めるとともに、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成することができるよう、体育学習の充実をはじめ、普段の生活や日常生活の中で運動に親しむ機会の確保、学校行事や部活動、家庭との連携など、様々な場面を通して、ことから児童生徒が運動に親しむ取組を推進するとしています。

★種目ごとの平均値の比較

		握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20m×4回 (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	体力合計点 (点)
小学校	全国	16.13	19.00	33.99	40.61		46.91	9.48	151.16	20.51	52.60
5年男子	川崎市	16.40	18.71	35.78	38.49		41.20	9.56	150.17	19.14	51.53
小学校	全国	16.02	18.05	38.47	38.74		36.81	9.71	144.34	13.22	54.29
5年女子	川崎市	16.19	17.62	40.37	36.06		29.74	9.84	142.34	12.21	52.34
中学校	全国	28.98	25.71	44.04	51.19	409.92	77.76	8.01	196.97	20.32	41.18
2年男子	川崎市	28.85	25.04	39.94	49.35	407.69	74.59	8.19	191.98	19.64	38.12
中学校	全国	23.12	21.53	46.26	45.65	307.02	50.46	8.95	166.21	12.36	47.08
2年女子	川崎市	23.15	20.87	43.29	43.79	311.37	48.66	9.11	160.44	11.64	43.92